

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和4年1月21日(2022.1.21)

【公開番号】特開2021-16578(P2021-16578A)

【公開日】令和3年2月15日(2021.2.15)

【年通号数】公開・登録公報2021-007

【出願番号】特願2019-133913(P2019-133913)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和4年1月13日(2022.1.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技者による操作対象とされる特定操作部と、

判定を行う判定手段と、

前記判定手段による判定にて所定の結果が得られたことに基づいて遊技者に特典を付与する特典付与手段と、

前記特定操作部に対する操作受付が許容されうる操作許容状態を発生可能であり、該操作許容状態で前記特定操作部に対して操作が行われると受付後変化を生じさせうる操作許容状態実行手段と、

前記操作許容状態の発生に関連して、該操作許容状態が発生するよりも前に表示される前演出表示を実行可能な前演出表示手段と、

操作受付が許容可能とされうる操作対象を摸した表示を行う摸画像表示手段とを備え、

前記操作許容状態の種別として、特定操作許容状態及び特別操作許容状態が少なくとも用意されており、

前記前演出表示手段は、前記特定操作許容状態が発生する場合は、前記前演出表示として前記特定操作許容状態に対応する特定の前演出表示を表示可能であり、前記特別操作許容状態が発生する場合は、前記前演出表示として前記特別操作許容状態に対応する特別の前演出表示を表示可能であり、

前記特定操作許容状態が発生する場合、当該特定操作許容状態で前記特定操作部に対する操作が行われない場合であっても、当該特定操作許容状態が発生してから特定時間が経過すると前記特定操作部に対する操作が行われたときと同じ受付後変化が開始されるようになっており、且つ前記特定の前演出表示は、当該特定操作許容状態が発生するタイミングを跨るように実行されるが、当該特定操作許容状態が発生してから前記特定時間が経過するよりも前のタイミングで非表示にされ、

前記特別操作許容状態が発生する場合、当該特別操作許容状態で前記特定操作部に対する操作が行われない場合であっても、当該特別操作許容状態が発生してから特別時間が経過すると前記特定操作部に対する操作が行われたときと同じ受付後変化が開始されるようになっており、且つ前記特別の前演出表示は、当該特別操作許容状態が発生するタイミングを跨るように実行されるとともに、当該特別操作許容状態が発生してから前記特別時間が

30

40

50

経過した時点においても表示されており、

前記特別操作許容状態が発生してから遊技者による操作が行われずに前記特別時間が経過して前記特定操作部に対する操作が行われたときと同じ受付後変化が開始される場合、該受付後変化が開始される時点で前記特別の前演出表示は非表示の状態にされておらず表示されており、

さらに、

前記特定操作許容状態では、前記特定操作部を摸した表示として摸画像表示が表示可能とされており、前記特定の前演出表示が非表示にされるよりも前の、該特定の前演出表示が表示されているなかで前記特定操作部に対する操作が行われると、該操作に応じた受付後変化が開始される時点で前記特別の前演出表示は非表示の状態にされず表示されており、

10

さらに、

前記特別操作許容状態では、操作受付が許容可能とされうる操作対象を摸した表示として、前記特定操作部を摸した表示が表示可能とされており、

前記特別の前演出表示と前記特定操作部を摸した表示との両方が表示されているなかで前記特定操作部に対する操作が行われると、該操作に応じた受付後変化が開始される時点において、前記特別の前演出表示及び前記特定操作部を摸した表示はいずれも非表示の状態にされず表示されており、

さらに、

前記操作許容状態において操作受付が許容可能とされうる操作対象を摸した表示の周期的变化が所定時間単位で現れている場合、該表示に対応する操作対象については複数回の操作受付が許容されている状態にあるが、前記操作許容状態において操作受付が許容可能とされうる操作対象を摸した表示の周期的变化が所定時間よりも長い時間単位で現れている場合、該表示に対応する操作対象については複数回の操作受付が許容されている状態にある場合と、1回の操作受付だけが許容されている状態にある場合との両方があることを特徴とする遊技機。

20

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

30

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

手段1：遊技者による操作対象とされる特定操作部と、

判定を行う判定手段と、

前記判定手段による判定にて所定の結果が得られたことに基づいて遊技者に特典を付与しうる特典付与手段と、

前記特定操作部に対する操作受付が許容されうる操作許容状態を発生可能であり、該操作許容状態で前記特定操作部に対して操作が行われると受付後変化を生じさせうる操作許容状態実行手段と、

前記操作許容状態の発生に関連して、該操作許容状態が発生するよりも前に表示される前演出表示を実行可能な前演出表示手段と、

操作受付が許容可能とされうる操作対象を摸した表示を行う摸画像表示手段とを備え、

前記操作許容状態の種別として、特定操作許容状態及び特別操作許容状態が少なくとも用意されており、

前記前演出表示手段は、前記特定操作許容状態が発生する場合は、前記前演出表示として前記特定操作許容状態に対応する特定の前演出表示を表示可能であり、前記特別操作許容状態が発生する場合は、前記前演出表示として前記特別操作許容状態に対応する特別の前演出表示を表示可能であり、

前記特定操作許容状態が発生する場合、当該特定操作許容状態で前記特定操作部に対する

40

50

操作が行われない場合であっても、当該特定操作許容状態が発生してから特定時間が経過すると前記特定操作部に対する操作が行われたときと同じ受付後変化が開始されるようになっており、且つ前記特定の前演出表示は、当該特定操作許容状態が発生するタイミングを跨るように実行されるが、当該特定操作許容状態が発生してから前記特定時間が経過するよりも前のタイミングで非表示にされ、

前記特別操作許容状態が発生する場合、当該特別操作許容状態で前記特定操作部に対する操作が行われない場合であっても、当該特別操作許容状態が発生してから特別時間が経過すると前記特定操作部に対する操作が行われたときと同じ受付後変化が開始されるようになっており、且つ前記特別の前演出表示は、当該特別操作許容状態が発生するタイミングを跨るように実行されるとともに、当該特別操作許容状態が発生してから前記特別時間が経過した時点においても表示されており、

10

前記特別操作許容状態が発生してから遊技者による操作が行われずに前記特別時間が経過して前記特定操作部に対する操作が行われたときと同じ受付後変化が開始される場合、該受付後変化が開始される時点で前記特別の前演出表示は非表示の状態にされておらず表示されており、

さらに、

前記特定操作許容状態では、前記特定操作部を摸した表示として摸画像表示が表示可能とされており、前記特定の前演出表示が非表示にされるよりも前の、該特定の前演出表示が表示されているなかで前記特定操作部に対する操作が行われると、該操作に応じた受付後変化が開始される時点において、前記特定の前演出表示は非表示の状態にされず表示されており、

20

さらに、

前記特別操作許容状態では、操作受付が許容可能とされうる操作対象を摸した表示として、前記特定操作部を摸した表示が表示可能とされており、

前記特別の前演出表示と前記特定操作部を摸した表示との両方が表示されているなかで前記特定操作部に対する操作が行われると、該操作に応じた受付後変化が開始される時点において、前記特別の前演出表示及び前記特定操作部を摸した表示はいずれも非表示の状態にされず表示されており、

さらに、

前記操作許容状態において操作受付が許容可能とされうる操作対象を摸した表示の周期的变化が所定時間単位で現れている場合、該表示に対応する操作対象については複数回の操作受付が許容されている状態にあるが、前記操作許容状態において操作受付が許容可能とされうる操作対象を摸した表示の周期的变化が所定時間よりも長い時間単位で現れている場合、該表示に対応する操作対象については複数回の操作受付が許容されている状態にある場合と、1回の操作受付だけが許容されている状態にある場合との両方があることを特徴とする遊技機。

30

40

50